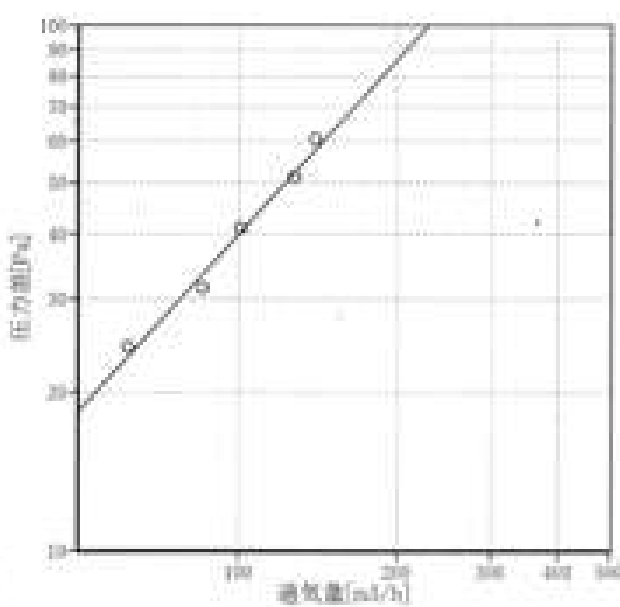


## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	名 称	華建屋 株式会社	
	住 所	滋賀県近江八幡市出野162	
<b>測定対象建物の概要</b>			
建物の名称		邸 新築工事	
所在地		滋賀県米原市	
竣工年月日		2016/04/13	
工法及び構造		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- $m^2$	
	1階床面積	71.21 $m^2$	
	2階床面積	59.62 $m^2$	
	3階床面積	- $m^2$	
	延べ床面積	130.83 $m^2$ ・・・(A)	
開口部の仕様		窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
		玄関	外開き戸
気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量測定位置		添付平面図に示す	
<b>測定時の建物条件</b>			
	部位	方法	有無及び状況の確認
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	有
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	無
3	郵便受け	普通に閉めた状態	無
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	無
5	基礎と床の両方を断熱している 地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	有
6	換気レンジスター	シャッター閉または目張り	有
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	有
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	有
9	FF式以外の暖房の穴	ダンパー閉または目張り	無
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	有
11	集中換気システムの経路気 ダクトの屋外側出入口	シャッター閉または目張り	有
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	無
測定対象外にした部分(玄関)の名称			
測定対象外にした部分で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- $m^2$ ・・・(B)	
吹き抜け・床下・小部屋など測定対象の相当床面積		14.19 $m^2$ ・・・(C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		$S = A - B + C = 145.02 \text{ } m^2$	

## 住宅の気密性能試験結果(2)

測定方法・測定装置											
測定方法	JIS A 2201 (建築構による住宅等の気密性能試験方法)による (漏れ法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った										
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型										
測定結果											
試験日時	2016年4月13日 9時30分										
測定時の環境	天候 曇り 気温 ・室内 14.6℃ ・外気 13.0℃				気圧 風速 風向			hPa m/s		風速測定位置	
測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
圧力差:ΔP(Pa)	24.4	31.5	41.0	51.3	60.7						
通気量:Q(m <sup>3</sup> /h)	62	86	101	128	140						
通気特性	通気特性式 ( $Q = a \Delta P^{1/2}$ ) ・ΔP=9.8Paにおける通気量 $Q_{9.8} =$ 28.3 m <sup>3</sup> /h ・隙間特性値 $a =$ 1.11 ・透気率 $\alpha =$ 3.7 m <sup>3</sup> /h										
相当隙間面積	係数 $b = 0.027 a^{-1/2} =$ 0.027				総相当隙間面積(cm <sup>2</sup> ) $\alpha A = Q_{9.8} \times b =$ 20						
	相当隙間面積(cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ) $C = \alpha A / S =$ 0.1										
											
測定機関及び測定者											
測定機関	株式会社 コーナーパックス										
測定者	坂西 健一										